

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	22713
事業名	難病患者支援対策費					
評価担当課	所 属	保)保健所 保健管理課			電話番号	011-622-5153
施策名	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	● 一部委託	○ 全部委託	○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	平成27年1月に「難病の患者に対する医療等に関する法律」(以下、「難病法」という。)が施行され、適切な医療の確保及び療養生活の質の維持向上を総合的に進めることが求められている。 さらに、令和5年12月の難病法の一部改正により難病患者等の地域における支援体制の強化が求められ、札幌市においては難病患者支援対策を推進している。 現在も特定医療費受給者数は年々増加しており、難病患者や家族のニーズも多様化している。難病患者や家族、支援者等のニーズを把握しながら事業を行っていく。
	事業内容(何を実施し)	1 難病患者や家族の潜在的ニーズの把握、相談支援のため、面接相談を3,462件、訪問相談155件実施。 2 地域や関係機関との連携やネットワーク構築を図るために、個別支援会議や情報交換、研修会を22件実施。 3 難病患者等及びその家族が適切な在宅療養ができるように医療相談会を4回実施し、218人参加。呼吸リハビリ教室1回実施、104人参加。難病患者等ホームヘルパー養成研修を1回実施、養成数8人。 4 就労に関する情報を拡充し、難病ガイドブックを10000部発行。 5 難病患者の支援体制の整備に関する協議を行うため、難病対策地域協議会を2回開催。 6 特定医療費支給認定等事務:認定患者数24,789人
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	各種事業を実施することで、地域や関係機関との連携・ネットワーク構築を図り、難病患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び療養生活の質を向上させていきたい。
	他都市の状況	政令市では全て実施
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	6,406,527 千円	うち特定財源	2,917,794 千円	正規職員業務量	0 人
令和5年度予算額	6,870,648 千円	うち特定財源	3,390,378 千円	正規職員業務量	0 人
令和5年度決算額	6,975,134 千円	うち特定財源	3,721,273 千円	正規職員業務量	0 人
令和6年度予算額	7,134,711 千円	うち特定財源	3,510,109 千円	正規職員業務量	7 人

指標	アウトプット活動指標1	難病患者等在宅療養支援計画策定・評価事業の実施件数		という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		44	30	22	20	20	20
	↓						
	アウトカム成果指標1				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和5年度は各支援機関の機能も強化され、区の保健師が介入する個別支援会議が減少した。今後は情報交換を伴う研修会等を実施し、関係機関との連携を拡充していく。					
	アウトプット活動指標2	難病患者等面接相談件数		という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		3370	3350	3462	3350	3350	3350
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	医療費助成の新規申請者に対して保健師による面接相談を実施し、保健・医療・福祉に関する総合的な相談に応じた。					

今年度の見直し内容	各種相談事業や研修会はオンラインだけではなく、対面での開催やハイブリッド開催を実施。
来年度以降の方向性	法令や国の規定に基づき、今年度と同様に事業を実施する。